

波多コミュニティ協議会

はやしこの継承と仲間づくり

～R4地域経営カレッジ取組報告～

メンバー：勝部由紀 神田敬太 桐原広継
穴戸由佳 藤原美幸

あらすじ：波多の取り組みが生まれた背景

波多出身20代30代の
若いメンバーが集まり、自分たち目線で
大切にしたい『波多』の姿を思い描く

- ✓ 自分たちが考えるふるさとを残したい
- ✓ 地元内外問わず新しい関係性を作りたい
- ✓ 自分たちが大切にしている友人知人にも波多を好きになってもらいたい



地域経営カレッジ計8時間以上に及ぶ議論で2つの「やってみたい」が決定

やってみたい①

かつての 秋祭りの復活

今、実施されていないはやし子。
出身者の若者目線でも残したい風景。
だから、自分たちが残したい秋祭りの形を
復活してみたい。



やってみたい②

出身者の同じ想いを 持つ仲間を見つけたい

今回4名の出身者で進めた話し合い。
できればもっと多くの地域を離れた出身者と
ともに、「楽しく」波多の今後を一緒に
つくるチームをつくりたい。



そのために2022年度実際にやったこと

そのためにやってきたもの

1

秋祭りを
復活させる！

- ✓ 11月、地域自主組織・囃子保存会協力のもと、コロナを機に途絶えていた波多秋祭を復活。
- ✓ 人の地域外の住む波多出身者がかけつけ秋祭りを一緒に盛り上げてくれた。

2

出身者
集めた
交流会を
2回企画する！

- ✓ 波多の若手出身者20代～30代を集め、今回始まった秋祭りの参加のお願いから波多出身者の誇りをつくるブランディング動画の撮影を説明。
- ✓ しばらくなかった出身同士の関係性づくりにも寄与◎

3

波多のお祭りが
出身者の誇りにな
ってほしい！

- ✓ 出身者が波多を誇りに想えるよう・波多にまた帰ってくる誘因になるよう、波多秋祭りのプロモーション動画をプロフェッショナルに依頼

秋祭りの復活は若者の取り組みを応援する地域の上の世代たちがお祭り復活に必要な人や団体を繋いでくれた

1

秋祭りを復活させる！



囃子保存会の協力が必要！



- ✓ 復活させようにも若者だけの力じゃ難しい…
- ✓ 特にはやし子の練習には教えてくれる人が必須

波多地域の中堅世代のバックアップ



- ✓ 「若い出身者が頑張るのに応援しない理由がない」波多地域の暖かさ。
- ✓ 中堅世代が動きを全力でバックアップしてくれた

無事、復活までの道筋ができた！



- ✓ 当日できる限り盛り上がるよう、多くの地元の方・囃子保存会の皆さんが協力。
- ✓ 縮小ではなく、完全復活の形で秋祭りを実施できた

4

出身者同士の絆と共に、波多が好きだという気持ちをみんなで確認できた

2

出身者集めた交流会を2回企画する！

1回目

おそろおそろ開催。
結果的に11名の参加に！



2回目

新たな
主力メンバーの誕生！



すでに波多にあった出身者コミュニティLINEグループを使い参加者を募集。
総勢11名で今回企画した秋祭りの復活についてみんなの想いを聞いていった。

秋祭りの前に2回目を企画。

秋祭りの役割分担や、出身者の誰に呼びかけようか？など参加者全員で秋祭りを盛り上げるための動きを確認。

主力メンバーに新しいメンバーも加わった

5

波多出身者の誇りが生まれる映像作品をつくる

3

波多のお祭りが
出身者の誇りに
なってもらいたい！

波多出身であることを
「誇り」に思える、
そんな映像をつくりたい

自分たちの地域を
自慢できるように

伝統を絶やさぬよう、踊り舞楽などを若者が
引き継いでいく目線で映像を作成
波多のお祭りの美しさと共に伝統を誇り続ける姿がかっこよく、
多くの出身者が惹かれるようなプロモーション動画になりました。

動画はコチラから



6

今後の方針：2軸の取り組み + 土台活動で波多地域を盛り上げたい

1

今後も継続！

秋祭りを活気ある姿に：
掛合分校と協働で
はやし子を盛り上げる
取り組みを継続



2

NEW!

新企画として
地元波多で
夏祭りを復活させる
取り組みに参画



活動の土台

継続して一緒に
取り組む
仲間をつくる活動



■出身者交流会の実施

…夏祭りや秋祭りのお疲れ様会など

■出身者の好きなこと・職業
を活かした波多を
盛り上げる企画づくり

7